

事業シート

総合戦略事業 事業シート

No.	1	年度	H29	担当課	政策推進課								
事業名	東近江地域広域婚活事業												
総合戦略における位置付け	(3) 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる ①気軽に相談できる機会を設ける												
	重要業績評価指標 (KPI)	当プロジェクトによる婚姻数											
			数値	単位	時期								
		基準値	新規	組	H27								
	目標値	10	組	H31									
事業の目的	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる観点から、まず結婚の前提となるカップリングを目指した取組を検討され、婚活そのものはすでに実施されているが、これまでの事業展開の中で、単一市町で取組もうとすると、メンバーの固定化によるマンネリ化や高齢化などの課題が発生し、結婚につながる取組につながっていないのが現状である。 そこで、結婚を望む方々に対して、自分たちが住む町以外の方々と交流し、数多くの出会いの場を設定することにより、結婚の前提となるカップルの成立をめざす。												
昨年度までの実績	○広域婚活事業（地域創造ネットワーク会議関連事業） 当市と福井県小浜市と連携し、婚活事業を実施（H28.10に実施） → 男性17名 女性20名参加 6組12名のカップル成立 → うち1組2名が成婚（H29.11 確認）												
今年度実績	○縁結びサポーター研修会の実施（H29.8.25 14名参加） ・サポーターを対象に、結婚相談者（婚活参加者）との距離感や必要な知識を学ぶ機会を提供し、結婚支援及び婚活におけるカップル成立率の向上を図った。 ○事前講習会の実施（H29.9.30 男性20名 女性8名） ・東近江地域において、結婚の希望を叶える取組を行うにあたり、婚活参加者を対象に、婚活事業に臨む姿勢や必要なスキルを事前に学び、実践につなげることで、婚活でのカップル成立率の向上を図った。 ○婚活イベントの実施（H29.10.14 男性25名 女性25名参加 → 10組20名のカップル成立） ・東近江地域において、結婚の希望を叶える取組を行うにあたり、自分たちが住む町以外の方々と交流し、数多くの出会いの場を設定することにより、結婚の前提となるカップルの成立をめざした。 以上の事業を、滋賀県自治振興交付金（提案事業・市町連携）を活用した。												
	重要業績評価指標 (KPI)	カップル成立											
			数値	単位	時期								
		基準値	0	組	H29								
目標値		10	組	H29									
	実績	H27末	H28末	H29末									
		実施なし	4	10									
達成状況		達成している（☆☆☆☆）											
予算	内訳		金額（円）		内訳	金額（円）							
	1	報償費	30,000	6									
	2	需用費	107,436	7									
	3	使用料及び賃借料	53,340	8									
	4			9									
	5			10									
合計						190,776							
今後の方針（目標達成に向けた取組等）	○事前講習会にて、婚活イベント後の状況についてアンケート調査を実施する旨伝えており、年2回アンケートを実施し、動向調査を行う。 ○イベントについては、本年度と同様に当市を含む2市2町にて実施する。												
今後のスケジュール	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	募集期間		事前講習会			←アンケート調査→		婚活イベント		サポーター研修会			

総合戦略事業 事業シート

No.	3	年度	29	担当課	文化観光課									
事業名	歴史的建造物（市立資料館）を活用した観光拠点整備による地域活性化事業													
総合戦略における位置付け	(2) 新しい人の流れを作る													
	①地域資源を活かして新たなひとの流れをつくる													
	重要業績評価指標 (KPI)	観光入込客数												
			数値	単位	時期									
基準値		3,021	千人	H25										
	目標値	3,300	千人	H31										
事業の目的	<p>本事業では、単に人を集めるというのではなく、地域資産の価値の向上に力点を置き地方創生の実現に寄与させる。</p> <p>ウィリアム・メレル・ヴォーリズは、当地を拠点として活躍し、多くの西洋建築の建築物を建て、その建築思想から多くのファンをもっている。これら、日本が大きく変わった時代の転換期に当地は全国に様々な文化を発信した。当地から全国・全世界に受け継いできた文化を発信し、かつて地方が主役である時代があり、当地もその一つであったことを市民が再認識することで創生の一助になると考えている。住む人・訪れる人にそうした情報を発信し継承する拠点が必要と考え、本事業を計画した。</p>													
昨年度までの実績	該当なし													
今年度実績	地方創生拠点整備交付金の採択をH29年4月末に受け、以降6月補正で予算の確保及びポータル方式による業者選定で準備を進めた。工事施工の効率性を考慮し設計施工一括方式による発注とし、8月に優先交渉権者を決定し、9月1付けで業者と契約を締結した。実施設計と工事を平行して進め、3月中旬過ぎに工事を完成させ、3月29日に工事の検査を受験、同月30日に建物の引き渡しを受ける予定。その後、備品及び展示物の搬入を行いオープンに向けて準備を進める。オープン後のカフェ運営及び物販販売について、関係機関と随時協議を行なった。													
	本事業における重要業績評価指標 (KPI)	市立資料館への入館料収入												
			数値	単位	時期									
		基準値	7,000	千円	H29年度									
		目標値	19,000	千円	H33年度									
	実績	H27末	H28末		H29末									
		0	0		6,750									
	達成状況	概ね達成している (☆☆☆)												
	本事業における重要業績評価指標 (KPI)	コワーキングスペース等の利用料収入												
			数値	単位	時期									
基準値		0	千円	H29年度										
目標値		300	千円	H33年度										
実績	H27末	H28末		H29末										
	0	0		0										
達成状況														
本事業における重要業績評価指標 (KPI)	物品の販売による売り上げ													
		数値	単位	時期										
	基準値	0	千円	H29年度										
	目標値	1,200	千円	H33年度										
実績	H27末	H28末		H29末										
	0	0		0										
達成状況														
予算	内訳		金額 (円)		内訳		金額 (円)							
	1	工事請負費	145,800,000	3										
	2	備品購入費	5,240,000	4										
	合計							151,040,000						
今後の方針 (目標達成に向けた取組等)	H30年度に予定している地方創生推進事業（近江八幡市地域観光活性化支援事業）を活用し、地域との協働による近江八幡の歴史を学び魅力を伝える講師の育成と観光客向けの講座の開催、また地域特産品の販売と新たな商品開発の検討、企業研修や修学旅行等の受入制度の構築													
今後のスケジュール	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	

総合戦略事業 事業シート

No.	4	年度	29	担当課	文化観光課								
事業名	広域観光ブランディング推進事業（近江八幡ブルーツーリズムモデルツアー試行業務）												
総合戦略における位置付け	(2) 新しい人の流れをつくる ①地域資源を活かして新たなひとの流れをつくる (4) 地域の宝の再発見・保全・魅力化の取組												
	重要業績評価指標 (KPI)	観光入込客数（滋賀県観光入込客統計調査）											
			数値	単位	時期								
		基準値	3,021	千人	H25								
	目標値	3,300	千人	H31									
事業の目的	本市は、琵琶湖に面し、沖島・西の湖などをはじめとする水辺環境が重要な地域資源となっており、これらの地域資源を有効に活用し、交流人口の拡大に結び付く取り組みとして地元団体・関連事業者等と連携して平成28年度に「近江八幡ブルーツーリズム資源活用推進プログラム」を策定した。本事業は、この策定プログラムに基づき、実践的なモデルツアーの造成を行い、水辺地区の交流人口の拡大と地域内経済の循環を生み出す仕組みづくりに取り組む。												
昨年度までの実績	・ブルーツーリズム資源活用推進プログラム策定 今後実施するモデルツアー等の基本となるプログラムを策定												
今年度実績	※「近江八幡市観光PR動画作成配信・モニターツアー試行業務」内で実施 モデルプログラム（組み合わせ）により、京阪神エリア・中京エリアの一般、アクティブシニア、女性層を対象に2コース（A/B日帰り）を造成・試行するとともに参加者アンケートを実施した。 A) 歴史の町近江八幡 近江商人屋敷・村雲御所散策と安土城址 実施：4回（日） 定員：1回15名 対象：京阪神エリア B) 日本遺産 琵琶湖とその水辺景観 淡水湖の島 沖島散策と長命寺・市内散策 実施：2回（日） 定員：1回15名 対象：中京エリア												
	本事業における重要業績評価指標 (KPI)	モデルツアーの試行件数											
			数値	単位	時期								
		基準値	0	件	H29								
		目標値	3	件	H29								
実績	H27末	H28末	H29末										
	0	0	6										
達成状況	達成している（☆☆☆☆）												
予算		内訳	金額（円）		内訳	金額（円）							
	1	委託料	3,010,000	6									
	2			7									
	3			8									
	4			9									
	5			10									
	合計					3,010,000							
今後の方針（目標達成に向けた取組等）	造成ツアー試行結果と事業者による提言を基に、地域の収益化やツアーの商品化に向けた課題整理を行う。その後、観光物産協会、市内観光関係事業者等との検討会議を実施し、旅行者等へ多様な観光交流ニーズに対応する新たなプログラムを紹介していく。												
今後のスケジュール	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	→ 試行の課題整理			→ 関係者検討会議			→ 旅行者等への紹介						

総合戦略事業 事業シート

No.	5	年度	29	担当課	文化観光課									
事業名	広域観光ブランディング推進事業（インバウンド配信動画プロモーション業務）													
総合戦略における位置付け	(2) 新しい人の流れをつくる ①地域資源を活かして新たなひとの流れをつくる													
	重要業績評価指標 (KPI)	外国人入込客数												
			数値	単位	時期									
		基準値	3,275	人	H26									
	目標値	3,500	千	H31										
事業の目的	これまでインバウンド対策としてWi-Fi設置をはじめ、パンフレットやアプリなどの多言語化など、主に外国人観光客受入の際の利便性向上を中心に取り組んできたが、今後は受入れのための環境整備とともに、一定の対象国に対して誘致促進のためのプロモーションを実施し、新たな人の流れを本市においても創出する。													
昨年度までの実績	・観光情報プラットフォーム多言語化、ICT、IoT機能拡大等 既に構築しているWi-Fiやプラットフォームサイトの多言語化や機能拡大強化を図った。													
今年度実績	※「近江八幡市観光PR動画作成配信・モニターツアー試行業務」内で実施 業務委託により、台湾・香港を対象とした本市PR動画（5分）を作成し、当該地域へのSNS及びTVメディアへの配信プロモーションを行った。 SNSでの動画再生回数30,000回以上を達成見込み。													
	本事業における重要業績評価指標 (KPI)	外国人入込客数（日帰り）												
			数値	単位	時期									
		基準値	3,275	人	H26									
		目標値	3,500	人	H31									
	実績	H27末	H28末	H29末										
		3,398	2,729	4,285										
	達成状況 概ね達成している（☆☆☆）													
予算		内訳	金額（円）		内訳	金額（円）								
	1	委託料	3,250,000	6										
	2			7										
	3			8										
	4			9										
	5			10										
	合計								3,250,000					
今後の方針（目標達成に向けた取組等）	動画配信の効果による対象地域からのインバウンドの受入環境整備のため、観光物産協会や市内観光施設事業者等により、市内観光施設等における来訪者アンケート調査や翻訳資料等の作成について検討し実施する。													
今後のスケジュール	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
				→ 受入環境の検討・アンケート作成							→ アンケート調査等			

総合戦略事業 事業シート

No.	6	年度	29	担当課	文化観光課									
事業名	広域観光ブランディング推進事業（近江八幡地域産品販売拡大計画策定業務）													
総合戦略における位置付け	(2) 新しい人の流れをつくる ①地域資源を活かして新たなひとの流れをつくる													
	重要業績評価指標 (KPI)	観光入込客数（滋賀県観光入込客統計調査）												
			数値	単位	時期									
		基準値	3,021	千人	H25									
	目標値	3,300	千人	H31										
事業の目的	観光による新たな人の流れを創り地域一体となって振興を図るため、インバウンド活性・地域産品販売促進・地域受入れツアー実施を柱に地域ブランディングの強化に取り組んでいる。 本業務については、H28年度に取りまとめた「近江八幡市観光まちづくり・地域ブランディング推進調査」の中で、これまでの地域内産品の現状整理分析と今後の販売体制のあり方や事業展開の可能性について基本的なまとめを行っている。 この調査を受け、平成29年度は、地域経済に直接寄与する地域産品を特定・認証するための具体的な手法、その仕組み作りと、それらを次年度から優先的に販売を促進し販路拡大を行うための計画とその結果が地域に還元されているかを検証できる手法の取り組みについてまとめる。													
昨年度までの実績	・観光まちづくり・地域ブランディング推進調査 今後、近江八幡の観光まちづくりの推進に必要なサービスの方向性調査、地域産品の現状と今後の販売拡大のための調査を実施													
今年度実績	近江八幡地域産品販売拡大計画策定にあたり、地域産品の市内事業者の取り扱い状況等を把握する必要があるため、個別・具体的な農林水産物の地産地消や地域産品の販売促進の取り組み、食文化を活かした観光振興のため連携を図る各事業者の意識や実情を把握するアンケート調査を、近江八幡観光物産協会、近江八幡商工会議所、安土町商工会の協力を得て実施した。また、調査結果を分析し、地域産品の販売促進に係る今後の方向性や仕組み作りについてまとめた。													
	重要業績評価指標 (KPI)	策定計画数												
			数値	単位	時期									
		基準値	0	計画	H29									
		目標値	1	計画	H31									
	実績	H27末	H28末	H29末										
		0	0	0										
	達成状況 達成していない(☆)													
予算	内訳		金額(円)		内訳		金額(円)							
	1	委託料	1,500,000	6										
	2			7										
	3			8										
	4			9										
	5			10										
	合計						1,500,000							
今後の方針 (目標達成に向けた取組等)	平成28年度、H29年度の調査分析・提言等を基礎資料とし、観光物産協会、商工会議所、商工会など主要機関や連携が想定される団体、近隣地域の関連団体等の参画を得て、計画策定に向けた会議を開催し、地域産品の認証基準や具体的な仕組み、また販売経路と拡大促進等について検討する。平成31年度での計画策定を目指す。													
今後のスケジュール	3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3													
	H29調査内容の関係機関との共有 関係機関との検討会議開													

総合戦略事業 事業シート

No.	7	年度	H29	担当課	生涯学習課							
事業名	沖島担い手交流プログラム											
総合戦略における位置付け	(2) 新しいひとの流れをつくる ①地域資源を活かして新たなひとの流れをつくる (3) 沖島と湖魚文化(料理)を活用した取組											
	重要業績評価指標(KPI)	観光入込客数										
			数値	単位	時期							
		基準値	3,021	千人	H25							
	目標値	3,300	千人	H31								
事業の目的	・日本で唯一の「淡水湖に浮かぶ有人島」である沖島の魅力を若い世代に広く発信し、琵琶湖の魅力と合わせて数々の歴史の舞台となった沖島が持つ魅力を体験してもらうためのプログラムを実施し、さらなる観光誘客につなげる。											
昨年度までの実績	平成29年度からの事業											
今年度実績	<p>近江八幡市と災害協定を結んでいる市町に声をかけ、淡水湖で唯一の住む沖島を舞台として、中学生による防災・環境・観光をテーマとした次代の担い手交流会を開催した。県外(富士宮市・小浜市・御坊市)から12名、市外(東近江市・竜王町・日野町・愛荘町)から12名、市内4中学から7名の生徒が参加した。31名の生徒が6班に分かれ、島内散策・環境学習船による琵琶湖の環境調査・体験取材研修等を2泊3日で行った。2日目には、これまで研修した成果を、「2泊3日の沖島観光」と題して各班より研究発表を行った。自らの研修成果を盛り込み、素晴らしい研究発表となった。</p> <p>この間、2泊目朝食・昼食、3日目朝食を沖島漁協の婦人部である湖島婦貴の会で湖魚料理を提供していただいた。最初は箸が進まなかった子どももいたが、慣れて食べ始めると、みんな美味しそうに食べていた。初日と二日目の夕方より、入浴のために長命寺港までチャーター船で行き入浴をし、そこで夕食タイムとした。島内には、多人数が入れる浴場が無く、団体の宿泊の場合この点が問題となる。宿泊は、沖島小学校の各教室を利用した。</p>											
	重要業績評価指標(KPI)	担い手事業参加生徒数										
			数値	単位	時期							
		基準値	—	人	H28							
		目標値	36	人	H29							
実績	H27末	H28末	H29末									
	0	0	31									
達成状況	概ね達成している(☆☆☆)											
予算	内訳		金額(円)	内訳		金額(円)						
	1	報消費	130,000	6	委託料	800,000						
	2	旅費	5,000	7	使用料	1,135,000						
	3	消耗品費	420,000	8								
	4	食費	394,000	9								
	5	役務費	26,000	10								
合計						2,910,000						
今後の方針(目標達成に向けた取組等)	<p>来年度は、夫婦都市である富士宮市より児童を迎え、近江八幡市広域観光ブランディング事業として事業を実施する。沖島を活用した2泊3日の児童交歓会プログラムを実施する中で、沖島の振興のため宿泊型体験プログラムの開発を行い、新たな観光地づくりの上での強みや弱みの分析、課題の改善策等を検討・検証するとともに、夫婦都市である富士宮の児童の交流をもとに、地域のよさや課題に目を向け地域に貢献しまちづくりに参画する人材の育成をねらいとして事業を進めていく計画である。(学校教育課)</p>											
今後のスケジュール	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	事前準備			実施日	事業検証							

総合戦略事業 事業シート

No.	8	年度	H29	担当課	商工労政課									
事業名	空き町家リノベーション事業													
総合戦略における位置付け	(1)安定した雇用を創出する (2)意欲ある起業家を育成する (3)空き家・遊休不動産を活用した創業支援													
	重要業績評価指標 (K P I)	当プロジェクトによる創業(第二創業)件数												
			数値	単位	時期									
		基準値	(新規)	-	H27									
	目標値	5	件	H31										
事業の目的	空き町家を移住・定住(CCRC)促進事業の拠点や生業づくり、交流づくりの拠点としてリノベーションを行うとともに、空き町家の商業利用(チャレンジショップ等)の可能性を検討し、そのモデルケースとなるべく改修する。													
昨年度までの実績	昨年度、耐震改修や1階部分の内装工事等を実施した。今年度は、第二期工事として、2階部分と裏庭の共有スペースの整備を実施する。 また、同時に試験的に生業づくりと交流づくりに関しての事業を実施し、施設の自立に向けて検証を行っていく。													
今年度実績	平成29年11月から第二期工事に取り掛かり、2階部分と裏庭の共有スペースの整備は完了。試験的な運用として、チャレンジショップや高校生の販売実習、交流を図るためのセミナー開催などを実施。													
	重要業績評価指標 (K P I)	本事業個別でのK P I 設定は無し												
			数値	単位	時期									
		基準値												
		目標値												
	実績	H27末	H28末	H29末										
達成状況														
予算		内訳	金額(円)		内訳	金額(円)								
	1	設計監理委託	1,300,000	6										
	2	工事請負費	8,700,000	7										
	3			8										
	4			9										
	5			10										
	合計										10,000,000			
今後の方針 (目標達成に向けた取組等)	施設の自立運営に向けた、試験運用と検証を引き続き行っていく。													
今後のスケジュール	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
	試験運用・検証 													

総合戦略事業 事業シート

No.	9	年度	H29	担当課	商工労政課									
事業名	八幡商人育成事業													
総合戦略における位置付け	(1)安定した雇用を創出する ②意欲ある起業家を育成する (1)市内で創業・第二創業者に対するサポート事業の充実 (2)近江商人ビジネススクールの開催													
	重要業績評価指標 (KPI)	当プロジェクトによる創業(第二創業)件数												
			数値	単位	時期									
		基準値	(新規)	-	H27									
	目標値	5	件	H31										
事業の目的	優良企業家である「八幡商人」の育成を図る目的の事業です。「八幡商人」の定義は、三方よしの企業理念を持ち、利益追求ではなく、地域と共に永続的に歩んでいく企業家です。起業のきっかけづくり、起業のための知識、そして経営理念による質の向上と段階に合わせた支援によって八幡商人を育成し、地域経済の発展を目指します。													
昨年度までの実績	①スタートアップセミナー 基調講演「タニタの進める健康経営」、パネルディスカッション「地域創業を考える」 【開催日】平成28年7月2日(土) 【参加者数】106名 ②経営理念セミナー(近江商人の「三方よし」精神のように目先の利益にとらわれず地域に根差した経営を行い、中長期的な経営を行うための指針となる経営理念を策定するセミナー) 【開催日】平成28年9月28日(水)～11月16日(水) 計4回 【参加人数】16名(延人数:44人) ※延人数については1回以上参加した人数													
今年度実績	◆近江八幡地域クラウド交流会 起業家支援のニーズとなる、起業家同士の繋がり、行政や支援機関との繋がり、地域との繋がりを生み出す交流会を3回開催。交流会では、講習会・ビジネスプラン発表会・ビジネス交流会を一体的に行い、起業家同士の情報交換、人的ネットワーク形成、起業家としての資質向上を図ることができた。 延べ参加者数:366名													
	重要業績評価指標 (KPI)	年間創業事業所数												
			数値	単位	時期									
		基準値	(新規)	-	H24年度									
		目標値	8	件	H29年度									
	実績	H27末	H28末	H29末										
		-	0	4										
	達成状況 あまり達成していない(☆☆)													
予算	内訳		金額(円)		内訳		金額(円)							
	1	委託料	2,500,000	6										
	2			7										
	3			8										
	4			9										
	5			10										
	合計						2,500,000							
今後の方針(目標達成に向けた取組等)	今年度実施した「地域クラウド交流会」を継続開催し、地域への定着は図る。また、創業者等のコミュニティ形成を目的とした場作りを実施。													
今後のスケジュール	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	

総合戦略事業 事業シート

No.	10	年度	29	担当課	農業振興課								
事業名	先進的農業者づくり塾事業												
総合戦略における位置付け	(1)安定した雇用を創出する ①地場産業等において新たな生業をつくる (1)農業や水産業等の技術や知識、経験知等の伝承による人材・後継者の育成 (2)農林水産業の6次産業化、スマート化(ロボット技術やICTを活用して省力・高品質生産を 実現する新たな農業)の推進												
	重要業績評価指標 (K P I)	農家数 (2015年農林業センサス)											
			数値		単位	時期							
		基準値	1,356		戸	H27							
		目標値		戸	H31								
事業の目的	農業者の高齢化等により平成17年からの10年間で農家戸数が約40%減少するなど持続ある農業経営が難しくなっている。 その中で、規模拡大による水稲・麦・大豆の土地利用型農業の取り組みだけでなく、小規模農家や規模拡大を行いにくい集落営農法人、新規就農者等が小規模な面積で収益が見込める園芸品目や農産物の加工等を取り入れた農業経営について主体的に考え取り組む一助とするため、農業塾を開催し、地域農業の担い手となる人材の育成・発掘を推進する。												
昨年度までの実績	①先進的農業者づくり塾の企画・運営 ・園芸品目コース(受講者10名)及び6次産業化コース(受講者8名)の2コースを各4回開講 ・園芸品目や6次産業化について、受講生が主体的に農業経営を考える一助となるように指導 ②就農体験ツアーの企画・運営 ・都市部等から本市に移住し、新規就農する人材を発掘するため、1泊2日の就農体験ツアーを開催 ・大阪市内で本市農業等の説明会を開催(参加者12名) ・1泊2日で近江八幡市内で農業体験ツアーを開催(参加者10名)												
今年度実績	①先進的農業者づくり塾の企画・運営 ・園芸品目コースと6次産業化コースを統合し、園芸品目と6次産業化を取り入れた農業経営について学ぶ講義を全7回開講。 ・先進的に取り組む農業者の講義により、受講生が主体的に農業経営を考える一助となるように指導。 ・受講者数13名のうち2名が6次産業化への取り組みや取り組み拡大を実施。2名が新たに園芸品目への取り組みを実施する。												
	重要業績評価指標 (K P I)	事業を通じた認定農業者・認定新規就農者数											
			数値		単位	時期							
		基準値	0		人	H27年度							
		目標値	10		人	H32年度							
	実績	H27末		H28末		H29末							
		0		1		0							
達成状況		あまり達成していない(☆☆)											
予算	内訳		金額(円)		内訳		金額(円)						
	1	報償費	102,000		6								
	2	旅費	34,200		7								
	3	需用費	70,000		8								
	4	役務費	57,400		9								
	5	使用料及び賃借料	250,000		10								
		合計		513,600									
今後の方針 (目標達成に向けた取組等)	園芸品目や6次産業化に取り組まれる農業者の育成には貢献しているが、その後認定農業者や認定新規就農者へは繋がっていない。 そこで、今年度の先進的に取り組む農業者の講義に加えて、大学との連携によって専門的な内容を講義に取り入れることで、より農業経営力の向上につなげる。 また、来年度より市内で先進的に取り組む農業法人での1週間程度の就農インターンシップ制度を創設し、本市での雇用による就農人材の育成を図る。												
今後のスケジュール	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3

総合戦略事業 事業シート

No.	11	年度	H29	担当課	政策推進課								
事業名	未来づくりキャンパス事業												
総合戦略における位置付け	(3) 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる ④地域の未来につながる活動と人材を創出する拠点を形成する (1) 未来につながるテーマについて、市民と学生が共に創造的・実践的に学ぶ場として「近江八幡未来づくりキャンパス」を設置												
	重要業績評価指標 (KPI)	当プロジェクトから生まれたアクション数											
			数値	単位	時期								
		基準値	(新規)	件	H27								
	目標値	3	件	H31									
事業の目的	近江八幡市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる本市の将来都市像である「内発的発展により心の豊かさがあふれた品格のあるまち」の実現に向け、市民、学生等が創造的かつ実践的に学ぶ地方創生人材の創出の場である「近江八幡未来づくりキャンパス」の一環として、「地域資源活用塾」を立ち上げた。自然環境、高齢社会、子育て支援などといった様々なテーマの地域の社会的課題の解決に向け、課題の明確化や、特定のテーマについての持続可能な事業計画づくり等を通じて、地域のリーダー・社会起業を構想・実践する人が創出される仕組みづくりを目指す。												
昨年度までの実績	○地域資源活用塾の企画・運営 ・全4回の講座 塾生(17名)へ、地域の課題解決や地域づくりのノウハウ、活動の具体化に向けた方法を指導 ・自主的なグループワーク 塾生を5チームに分け、各講座間に各チームでグループワークを実施 ・自主研究の支援 塾生に対してメンター(伴走者・アドバイザー)を付け、継続的に支援を実施 ・仲間・ネットワークづくり 各チームでの活動を通して、ネットワークを形成 ・発表会の開催 塾生の活動の集大成として、成果発表会を開催												
今年度実績	○地域資源活用塾の企画・運営 ・全4回の講座 塾生(15名)へ、地域の課題解決や地域づくりのノウハウ、活動の具体化に向けた方法を指導 ・自主的なグループワーク 塾生を4チームに分け、各講座間に各チームでグループワークを実施 ・自主研究の支援 塾生に対してメンター(伴走者・アドバイザー)を付け、継続的に支援を実施 ・仲間・ネットワークづくり 各チームでの活動を通して、ネットワークを形成 ・発表会の開催 塾生の活動の集大成として、成果発表会を開催												
	重要業績評価指標 (KPI)	当プロジェクトから生まれたアクション数											
			数値	単位	時期								
		基準値	0	件	H27年度								
		目標値	3	件	H31年度								
	実績	H27末	H28末	H29末									
		0	2	2									
達成状況		概ね達成している(☆☆☆)											
予算	内訳		金額(円)		内訳	金額(円)							
	1	報償費	234,000	6									
	2	旅費	35,000	7									
	3	需用費	20,000	8									
	4	委託料	4,292,000	9									
	5			10									
合計						4,581,000							
今後の方針(目標達成に向けた取組等)	今後も継続して本事業を進めていくこととしているが、プランづくりや事業化に向けた資金計画づくりをより精度の高いものにするために、これまでより塾の開始時期を早くし、塾生の活動期間を長くすることを検討している。												
今後のスケジュール	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3

総合戦略事業 事業シート

No.	12	年度	H29	担当課	政策推進課
事業名	安寧のまちづくり(CCRC)推進事業				
総合戦略における位置付け	(4)時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守る ④健康長寿の安寧のまちをつくる (1)生涯活躍のまちづくり(日本版CCRC)によるアクティブシニア層の移住拠点の創出と新規就業のための多世代による支援体制の充実				
	重要業績評価指標(KPI)	近江八幡市版CCRC整備箇所数			
			数値	単位	時期
		基準値	(新規)	—	平成27年度
	目標値	1	か所	平成31年度	
事業の目的	まちの魅力を的確に情報発信し、ファンや移住希望者の掘り起し行うと同時に、移住前から、市と事業者、移住希望者が、エリアマネジメントの発想に基づき、綿密な打ち合わせをして、総合戦略に位置付けられた事業の1つである、生涯活躍のまち(日本版CCRC)の実現を図る。				
昨年度までの実績	<p>【平成27年度(平成26年度 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型・上乘せ)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○安寧のまちづくり(近江八幡市版CCRC)基本構想の策定 ○プロモーション事業(PR冊子・動画の制作、東京メトロ車内中吊り広告の実施) <p>【平成28年度(平成27年度 地方創生加速化交付金)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○安寧のまちづくり基本計画の策定 <p>【平成28年度(平成28年度 地方創生推進交付金)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○プロモーション事業(記事広告掲載、抜き刷り広告作成、ロングステイフェア(東京)への出展、安寧のまちづくりプロモーションポスター制作) 				
今年度実績	<p>平成29年3月に策定した「近江八幡市安寧のまちづくり基本計画」の着実な推進を図るため、以下の各種事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○安寧のまちづくり推進協議会の運営 基本計画の推進に当たり、事業全体を統括する組織として位置づけ、事業の実施方針やパートナー事業者募集要項の策定について、協議を行うため、協議会を4回開催。 ○パートナー事業者の募集 西の湖周辺エリアにおける「静かな水辺で暮らす」タイプの官民連携による安寧のまちづくり拠点整備の実現のため、パートナー事業者募集要項を策定し、事業者募集を開始した。これに係る事業者説明会を市内及び大阪市で開催。審査会は6月開催予定。 ○共創プラットフォームの管理運営 昨年度構築した共創プラットフォームを活用し、プロジェクトの進捗PR・機運醸成、事業の推進に関する意見・提案の聴取等を行った。【リアル】安寧のまちづくりプロジェクト研究会(1回開催・16社19名参加)、地元ワークショップ(4つの想定区域で計10回開催・約130名参加)、営農組合ヒアリング(2団体)、U-30安寧のまちづくりアイデアコンペ【ネット】o8c.jpのコンテンツ強化(移住に関するアンケートの実施、地域おこし協力隊フェイスブックページとの連携) ○事業者サウンディングの実施 パートナー事業者募集要項の策定において参考とするため、安寧のまちづくりプロジェクト研究会のネットワークを活用し、事業者(8者)へのサウンディングを実施。 ○安寧のまち情報センターの運営 プロジェクトに関する情報発信拠点・移住相談窓口として安寧のまち情報センターを旧吉田邸内に設置し、2/1より地域おこし協力隊を配置した。移住・定住促進のPR活動として、SNSを活用した情報発信や情報収集を実施。 ○プロモーション活動の実施 潜在移住希望者発掘のため、ロングステイに係るプロモーション活動を実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・モニターツアーの実施:ロングステイアドバイザー(6名)を対象に地域資源を体感するツアーを実施し、本市の魅力・まちづくりの情報拡散を促進した。 ・記事広告掲載:主たる購読者が中高年齢層の中長期滞在希望者である雑誌に、上記モニターツアーのレポート記事を掲載。 ・ロングステイフェア(東京)への出展:ロングステイへの関心が高い層へ向けて効果的に情報発信が可能なイベントへ出展。 ・ロングステイ冊子の作成:モニターツアーレポート及び先輩移住者のインタビュー記事を掲載した冊子を作成 				

今年度実績	重要業績評価指標 (KPI)		生涯活躍のまちへの移住・住み替え希望者数										
				数値	単位	時期							
			基準値	9	件	平成28年度							
			目標値	9	件増	平成29年度							
			実績	H27末 0	H28末 9	H29末 3							
達成状況		あまり達成していない(☆☆)											
予算		内訳	金額(円)		内訳	金額(円)							
	1	報償費	1,966,000	6	使用料及び賃借料	139,000							
	2	旅費	702,000	7	備品購入費	247,000							
	3	需用費	656,000	8									
	4	役務費	203,000	9									
	5	委託料	31,469,000	10									
	合計						35,382,000						
今後の方針 (目標達成に向けた 取組等)	<p>引き続き、「近江八幡市安寧のまちづくり基本計画」の着実な推進を図るため、以下の各種事業を実施する。</p> <p>○安寧のまちづくり推進協議会の開催 安寧のまちづくり基本計画の着実な推進に向け、必要な事項を協議するため、協議会を開催する。</p> <p>○パートナー事業者審査会の開催 西の湖周辺エリアにおける「静かな水辺で暮らす」タイプのパートナー事業者の選定にあたり、審査会を設け、審査を行う。</p> <p>○パートナー事業者との協議 事業計画の作成・事業契約に向けてパートナー事業者と協議を行う。</p> <p>○共創プラットフォームの活用運営 安寧のまちづくり拠点地域形成のため、共創プラットフォーム(リアル[プロジェクト研究会、ワークショップ]+オンライン[o8c.jp])を活用し、課題や意見・アイデアの収集、潜在移住希望者へ向けての情報発信等の広報活動を行う。</p> <p>○安寧のまち情報センターの運営 プロジェクトに関する情報発信拠点・移住相談窓口として安寧のまち情報センターを運営。地域おこし協力隊による移住・定住促進のPR活動として、SNSを活用した情報発信や情報収集、移住相談を実施。</p> <p>○安寧のまちづくりプロモーション活動の実施 安寧のまちづくり拠点地域形成のためのプロモーション活動を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光(交流)と移住をつなぐロングステイに係るプロモーション活動:モニターツアー開催、記事広告掲載、ロングステイイベントにおけるブース出展 ・都市部における移住希望者を対象とした、生涯活躍のまちをテーマにした移住セミナー 												
今後のスケジュール	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	<p>協議会</p> <p>協議会</p> <p>協議会</p> <p>協議会</p> <p>パートナー事業者募集</p> <p>審査会</p> <p>パートナー事業者との協議</p> <p>ワークショップ</p> <p>プロジェクト研究会</p> <p>安寧のまち情報センターの運営</p> <p>プロモーションイベント</p>												